

取扱説明書

商品名：GURA CUT（接点出力タイプ）

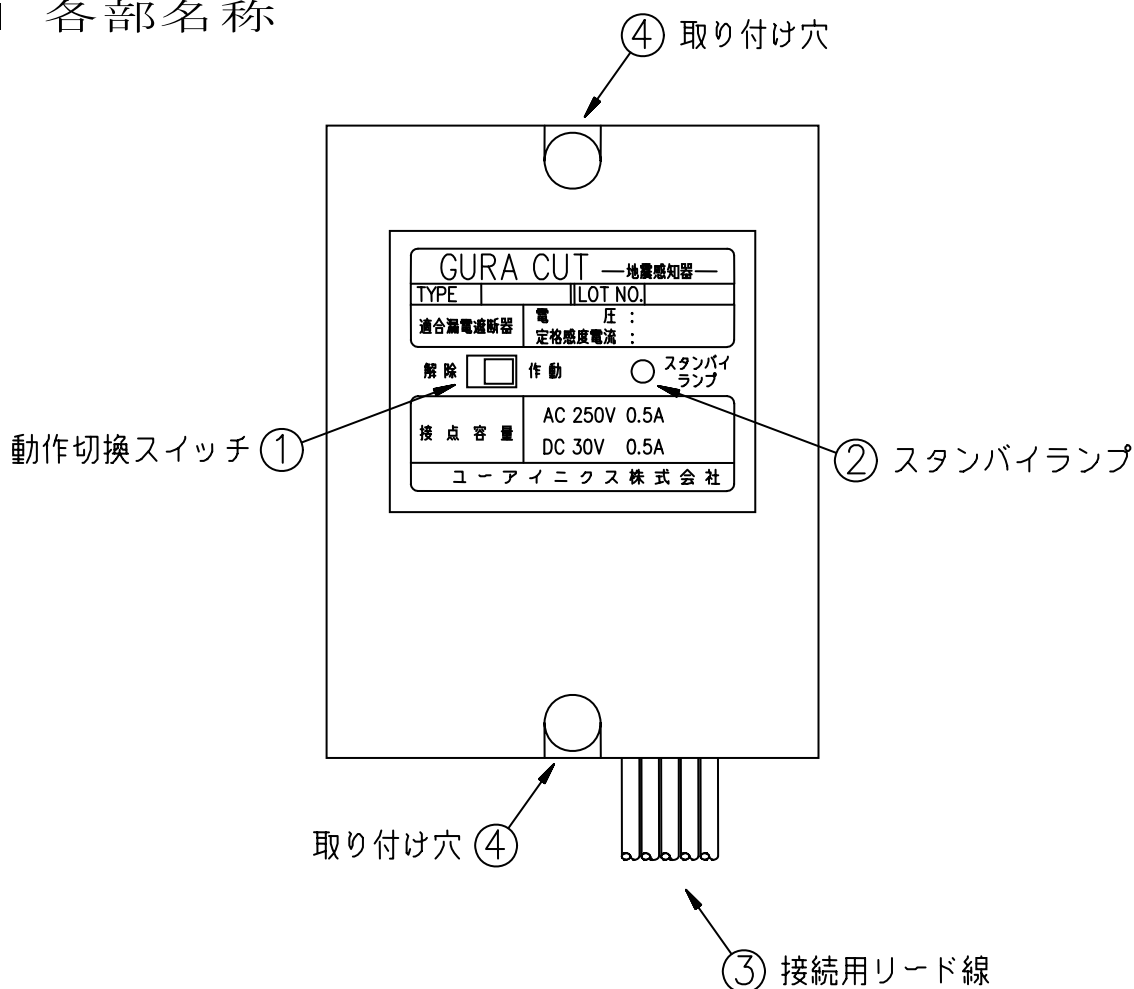
形式：GB-15VC, GB-25VC

名称：地震感知器

■ 仕様

		GB-15VC	GB-25VC
1	電源	AC100V（2VA以下）	AC200V（2VA以下）
2	動作震度	震度5以上（140ガル±50ガル、ただし周期0.7秒水平連続加振法によります）	
3	リレー出力	1C接点（AC250V 0.5A・DC30V 0.5A）	
4	バッテリー動作時間	8時間以内（60mAhのNi-Cdバッテリー使用） （出荷当初フル充電時、ただし経年変化によりバッテリー容量は減少します）	
5	バッテリー充電時間	約300時間	
6	取り付け角度	鉛直方向より±5度以内	
7	動作インジケータ	有（緑色LED スタンバイランプ）	
8	外形寸法	W70×H90×D42（突起部、リード線含まず）	
9	リード線長	約600mm（VSF 0.75SQ）	
10	質量	約250g	
11	リレー出力タイマー（オプション）	約2秒（特注により秒数の変更は可能です）	
12	動作温湿度範囲	0～50℃, 20～80%RH（ただし、結露なきこと）	

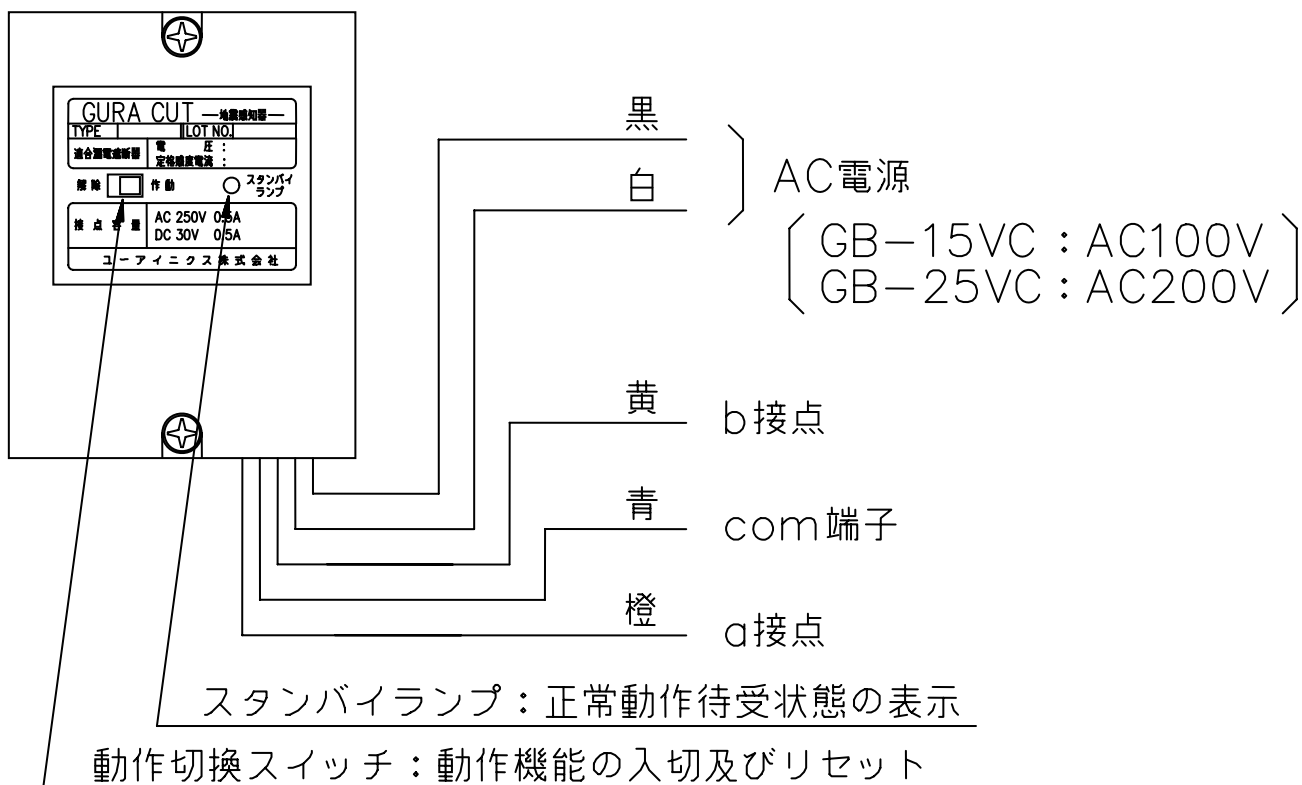
■ 各部名称



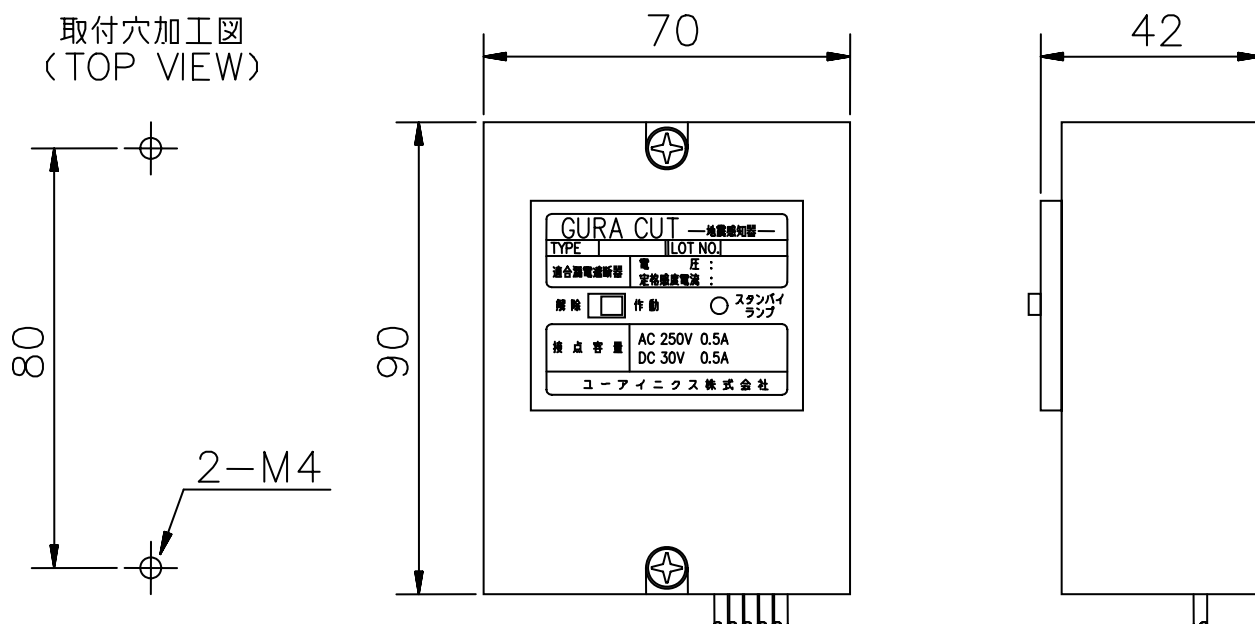
No.	名 称	機 能
①	動作切り換え スイッチ	解除側でトリップ状態を解除し、漏電ブレーカーへの動作信号を解除します。またバッテリーの電源もカットされます。通常は作動側で使用します。
②	スタンバイランプ	GB-15VC (GB-25VC) が動作中のときに点灯します。 通常は点灯した状態で使用します。 (停電時は消灯します)
③	接続用リード線 VSF 0.75SQ	電源及び外部の機器等との接続用のリード線です。 ・黒線及び白線：AC電源に接続します。 〔GB-15VC・・・AC100V〕 〔GB-25VC・・・AC200V〕 ・青線：リレー出力のc om端子です。 ・橙線：リレー出力のa 端子です。 ・黄線：リレー出力のb 端子です。
④	取 り 付 け 穴	GURA CUT本体を取り付ける穴です。 M4のISOネジ、またはM4.1の木ネジをご使用ください。

■ GB-15VC (GB-25VC) の配線について

GB-15VC (GB-25VC) の配線は下図のように配線してください。



■ 外 観 寸 法 図



◆ リレー出力について

GB-15VC (GB-25VC) は振動を感知した場合、本機に通電されていればリレーは動作状態を保持します。解除は、通電状態で動作切り換えスイッチを「解除」側にしてください。GB-15VC (GB-25VC) は、オプション機能としてリレー出力をタイマー動作 (約2秒間) させることができます。この場合、自動解除となりますので動作切り換えスイッチを切り換えなくても、次の地震の待ち受けとなります。

◆ スタンバイランプの点灯について

以下の3点が全て満足されているときに点灯します。

- ①動作切り換えスイッチが作動側である。
- ②GB-15VC (GB-25VC) に通電されている。
- ③トリップ状態 (センサーが現在動作しているか、以前動作して動作切り換えスイッチで解除していない状態) でない場合。

(タイマー出力タイプの場合、自動解除となりますので③の条件はありません)
スタンバイランプが点灯しているときは、地震等の振動に対し待ち受け状態となっています。

この振動を感知しますと、トリップ状態となりリレーが動作し、スタンバイランプが消灯します。(タイマー出力タイプの場合、スタンバイランプは消灯しません。)

解除する場合は、動作切り換えスイッチを一度解除側に切り換え、漏電ブレーカーを入れた後、動作切り換えスイッチを作動側に切り換えてください。

◆ GB-15VC (GB-25VC) は震度5 (80~250ガル) 以上の振動でトリップ状態となります。また、スタンバイランプ点灯状態で停電となっても、8時間 (出荷当初) はバッテリーで振動を計測し続けます。

8時間以内に停電が解消された場合にトリップ状態となっていればリレーを動作させます。

◆ バッテリー切れでGB-15VC (GB-25VC) に電源を入れた場合、本機はバッテリーの電圧が約2.5Vになるまで自動的に解除動作を行います。

ただし、この場合でもケース本体が14~20度以上傾いている場合は、リレーが動作します。

(タイマー出力タイプの場合、電源投入時にタイマー時間分のみリレーが動作します。)

注 意 使用上の注意

(1) GB-15VC (GB-25VC) は強い振動が加わると動作します。

取り付けである壁等に振動を加えないようにしてください。

(工事や車の振動で誤動作する可能性があります。)

また、振動の加わりにくい場所を選んで取り付けてください

(2) GB-15VC (GB-25VC) が振動でトリップした場合、以下の手順で解除してください。

- ①動作切り換えスイッチを解除側に切り換える。
- ②GB-15VC (GB-25VC) に電源を入れる。
- ③動作切り換えスイッチを作動側に切り換える。
- ④スタンバイランプが点灯したのを確認する。

以上で解除作業は終了しました。

①～④を行ってもリレーが動作してしまう場合は、GAURA CUT本体が傾いていることが考えられますので、(水準器等でご確認ください) 鉛直方向より5度以内になるように取り付け直してください。

(3) GB-15VC (GB-25VC) を動作させたくない場合は、動作切り換えスイッチを解除側に切り換えてください。振動が加わってもトリップ状態にはなりません。

(4) GB-15VC (GB-25VC) は停電時(出荷当初フル充電8時間以内)でも内蔵バッテリーにより振動を計測していますが、内蔵バッテリーの寿命を考慮し、5年でお取換えされる事をおすすめします。

内蔵バッテリーの寿命が切れても、通電時は正常動作いたします。

注 意 配線後の確認事項(必ず行ってください)

配線終了後は、以下の手順でスタンバイランプが点灯することを確認してください。

- ①動作切り換えスイッチを解除側にする。
- ②GB-15VC (GB-25VC) に電源を入れる。
- ③動作切り換えスイッチを作動側にする。

①～③を行うとスタンバイランプが点灯します。その後、GB-15VC (GB-25VC) 本体を揺らし、リレーが動作することを確認してください。

④スタンバイランプが点灯していることを確認してください。

⑤GB-15VC (GB-25VC) を揺らす。

⑥リレーが動作することを確認してください。

④～⑥を行ってリレー動作が保持しない場合は、バッテリーに充電されていないかバッテリーの寿命が切れた可能性があります。以上の動作確認後トリップ状態を解除してください。

⑦動作切り換えスイッチを解除側に切り換える。

⑧GAURA CUTに電源を入れる。

⑨動作切り換えスイッチを作動側に切り換える。

⑩スタンバイランプが点灯することを確認する。

以上の確認は配線後必ず行ってください。

また、④～⑩の項目は定期的に確認する様にしてください。

(1年に1回以上の確認をお願いします)

注 意

配線終了後、正しく配線したにもかかわらずブレーカーが弱い振動でも切れてしまう、または入らない場合は、GB-15VC (GB-25VC) 本体が鉛直方向より5度以上(全方向に対して)傾いていることが考えられますので鉛直になるように取り付けてください。

ユーアイニクス株式会社

本 社 〒593-8311 大阪府堺市西区上123-1
TEL.072-274-6001 FAX.072-274-6005
東 京 営 業 所 TEL.03-5256-8311 FAX.03-5256-8312

※改良のため、仕様等は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。